

2008年7月31日

関係大学長 殿

関係学部長 殿

東京女子大学 現代文化学部長

滝口太郎 (公印省略)

## 教員の公募について (依頼)

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。さて、このたび 本学現代文化学部 (但し2009年度以降現代教養学部) では、下記の要領により教員を募集することになりました。つきましては、貴学 (学部) 関係各位にご周知いただく とともに、適任者のご推薦をお願い申し上げます。

敬具

### 記

主担当科目：学部および大学院のコミュニケーション関連の専門科目 (教育心理学、社会心理学関連の講義・演習および卒論指導、情報関連の講義・演習)

所属：現代教養学部

職名・人員：専任講師、准教授または教授 1 名

応募資格：以下の条件を満たす方

博士の学位または同等の業績を有する方

国籍は問わないが、十分な日本語の運用能力を備えている方

熱意を持って学生の教育・指導に当たれる方

着任 (採用) 時期：2009年4月1日

募集期間：2008年07月31日 から 2008年09月5日 まで

応募締切日：2008年9月5日 (金) 必着

応募書類

i) 履歴書1部

ii) 研究業績を示す論文・著作等のリスト1部 (題目、共同研究者、刊行年月等を一覧できるもの)

iii) 著書もしくは主要論文別刷 (主要なもの5点以内を各1部。抜刷り・コピー可)。

iv) これまでの研究経緯と今後の展望についてA4サイズ1枚1000字程度にまとめた文書1部

v) 情報関連のスキル一覧 (情報系の取得資格、詳しく教えることができるプログラミング言語、ネットワーク管理経験、教歴等)をA4サイズ1枚にまとめた文書1部。

vi) 担当可能な科目に関するシラバス(講義科目「コミュニケーション特論(社会)」又は「コミュニケーション特論(心理)」1科目につき(トピックを決めて半期15回分として作成のこと)。シラバスの書式についてはコミュニケーション学科科目のシラバス一覧を参照のこと。

<http://syllabus-pub.jp/TWCU/index.html>

上記応募書類 i、ii、iv、v、viについては、A4サイズ of 用紙(縦置き)に横書きして下さい。選考の過程で、追加書類を求めることがあります。なお、提出書類に含まれる個人情報は選考及び採用以外の目的には使用いたしません。また提出書類は原則として返却いたしません。選考方法：第1次選考として書類審査、第1次選考通過者には第2次選考として面接等を行い採否を決定します。なお、旅費は応募者の自己負担となります。

書類提出先：〒167-8585 東京都杉並区善福寺2-6-1

東京女子大学現代文化学部

コミュニケーション学科研究室

(応募書類は封筒の表に「教員応募書類」と朱書し、必ず簡易書留で郵送のこと)

問合せ先

電子メール：kobo-deptc@ml.twcu.ac.jp および kobo-deptc2@yahogroups.jp

備考：本学現代文化学部コミュニケーション学科は、学部改編のため2009年4月より「現代教養学部人間科学科コミュニケーション専攻」となります。今年度採用の教員は現代文化学部採用となりますが、2009年度より現代教養学部所属となります。ご不明の点は上記お問い合わせ先にご連絡いただくか、本学公式ホームページをご覧ください。

[http://office.twcu.ac.jp/o-board/new\\_department/html/contents04.html](http://office.twcu.ac.jp/o-board/new_department/html/contents04.html)

<http://www.twcu.ac.jp/>